

タキ43000形

共通組み立て説明書

注意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

組み立てる時の注意

- 取り付け部を無理な方向に曲げたり引っ張ったりしないでください。
- 部品はプラスチック用ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった部分がありますので、気を付けて組み立ててください。
- シールは、必要な部分を切り抜いて貼ってください。
- 部品の加工の際の刃物、工具などのご使用にあたっては、それぞれの取扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。
- Nゲージ鉄道模型のパーツなどのご使用にあたっては、それぞれの取扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。

（お買い上げのお客様へ）不都合な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

＜電話受付先＞ バンダイお客様相談センター
〒277-8511 柏市豊四季241-22 ナビダイヤル 0570-041-101

●受付時間 10時～17時（祝日、夏季・冬季休業日を除く）
PHS、IP電話等をご利用の方は04-7146-0371におかけください。

＜商品・修理品送付先＞ バンダイ 栃木修理・配送センター

〒321-0298 栃木県下都賀郡壬生町おもちゃのまち5-4-67

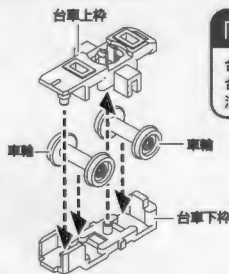
●営業時間 10時～17時（土、日、祝日、夏季・冬季休業日を除く） 電話番号はお客様相談センター共通

シャーシの組立て

1 〈台車の組立〉

※車輪を2個はさみながら、台車上下枠と下枠を合せます。

※前・後ろ、2組の台車を、それぞれ組み立てます。

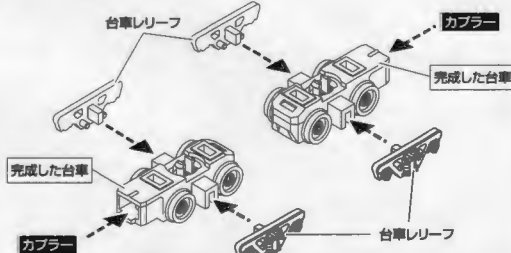


向きに注意！

台車上下枠の向きに注意してください

2 〈台車の完成〉

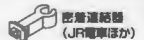
※カブラーと台車レリーフを取り付けます。



台車レリーフの向きに注意。



●ダミーカブラー
（先頭車正副車などに使用します。連結はできません。）



●ドロワー
※2両を固定連結します。



Nゲージ化用パーツの取り付け方法

*各種の交換パーツについては、鉄道模型店、ホビーショップなどでお買い求めください。

*ブレインジョーティは、動力ユニット（別売）を装着することで、Nゲージの線路上を走行させることができます。

①機関車への動力ユニットの取り付け

●「ブレインジョーティ専用・動力ユニット①」機関車用を使用します。

通常色（黒）と、グレーがあります。

※床板前後の穴々と、左右2箇所の爪で、車体と固定します。



※床板（シャーシ）部分を外して、動力ユニットに交換・装着してください。
※スノープロウは着脱可能です。（カブラーポケットの溝に、爪をしっかりと掛けてください。）

※EF200、EF210、DD53などでは、車体長が長いためカブラーの首振り角が十分にできません。直道運転や、緩小カーブ、Sカーブ上では、連結が不安定な場合がありますのでご注意ください。

②電車・気動車及び路面電車への動力ユニットの取り付け

●「ブレインジョーティ専用・動力ユニット②」電車・気動車用

もしくは「同 動力ユニット④」路面電車用を使用します。



※左右4箇所の爪で、車体と固定します。

※ゆるい場合には、両面テープなどで固定してください。

※イラストは「動力ユニット②」電車・気動車用です。「動力ユニット④」路面電車用には前後のカブラーはありません。
※床板（シャーシ）部分を外して、動力ユニットに交換・装着してください。
※台車側面に、台車レリーフを取り付けてください。
（追加ウェイトは、走行状況に応じて使用してください。車内の空きスペースに、両面テープなどで固定します。）

③トレーラー（動力の無い車両）への台車の取り付け

●「ブレインジョーティ専用・走行台車③」を使用します。

※台車部分を外して（床板は付けたまま）、走行台車をセンターピン穴に装着してください。取り付けがゆるい場合には、走行台車の取り付けピンを広げて調整してください。
※台車側面に、台車レリーフを取り付けてください。
※旧タイプ床板では、台車の回転止めピンがあります。また、初代床板ではカブラー台座と車輪止め用ピンがありますので、走行台車と当たる部分は切り取って使用してください。

※台車に取り付けた「台車レリーフ」が走行中に落下しないように、取り付けがゆるい場合には接着剤などを使用して固定してください。
※スカートのある先頭車に、動力ユニットや走行台車を取り付ける場合は、スカートを取り外すか、または台車のカブラー部分を切り取ってください。
※新幹線など車体裾にカバーのある車両では、台車レリーフを取り付けできません。

※SHGフレームでは、Nゲージ化する場合はブロックパーツのうちカブラー取り付けのピンなしを使用します。（または、ピンを切り取ってください。）
※先頭車でスカートとダミーカブラーを付ける場合は、ブロックパーツは「ピンあり」を使用して、走行台車のカブラー部分を切り取ってください。



●Nゲージ用の線路、コントローラーなどは、別途ご用意ください。
※線路、コントローラーは、各社のNゲージ規格の製品が共通に使用できます。
※Nゲージにおける使用法は、各社・Nゲージの取り扱い説明書をご覧ください。
●走行条件によって、牽引できる車両の数は変わります。
※動力ユニット1台で、通常は4両程度を牽引（自車含む）することができます。（勾配区間や急カーブのある線形では、牽引できる両数が制限されます。）

■ KATO製の動力ユニットを使用することもできます。

①機関車用・動力ユニット（スカートは取り外してください）
品番11-103 ポケットライン用動力ユニット

※11-103は、購入時にはカブラーポケットの内側にストッパー（プラ小片）が入っていますので、必ずストッパーを取り外してから装着してください。

②電車・気動車用・動力ユニット（台車レリーフは取り付けできません。）

品番11-105 通勤電車①：コイルバネ台車タイプ
品番11-106 急行電車①：空気バネ台車タイプ
品番11-107 通勤電車②：ボルスラレス台車タイプ

品番11-104 チビ客車用動力ユニット

※「チビ客車用動力ユニット」は、手すりを切り取って装着します。（厚みによっては、車体の一部を切り取る加工が必要な場合があります。）

③トレーラー用・台車（台車レリーフは取り付けできません。）

品番11-099 通勤電車①：コイルバネ台車タイプ
品番11-098 急行電車①：空気バネ台車タイプ
品番11-097 通勤電車②：ボルスラレス台車タイプ

このほか、割りピン取り付け方式の、各社台車を取り付けることができます。

■パンタグラフの交換

※お好みのNゲージ用パンタグラフを別途お買い求めの上、交換してください。

KATO:11-401 PS14:直造パンタグラフ
KATO:11-403 PS22:直造・下枠変形パンタグラフ
KATO:11-404, 11-420 PS16:直造パンタグラフ
※11-420は、屋根穴が4箇所の屋根に対応します。

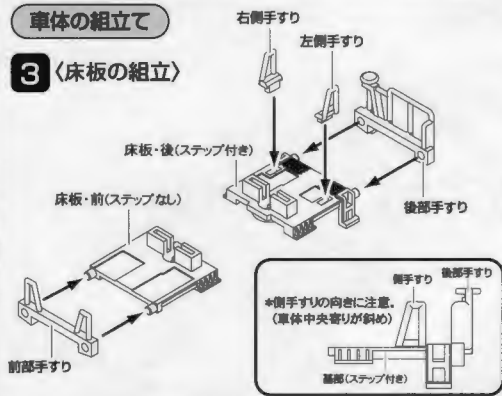
グリーンマックス:80-2:PS13:直造パンタグラフ
グリーンマックス:80-3:PT42:直造パンタグラフ
グリーンマックス:80-5:PT43:直造パンタグラフ
クロスサイン:PT71C:シングルアームパンタグラフ

このほか、取り付けピンが2本方式の、各社パンタグラフを取り付けることができます。

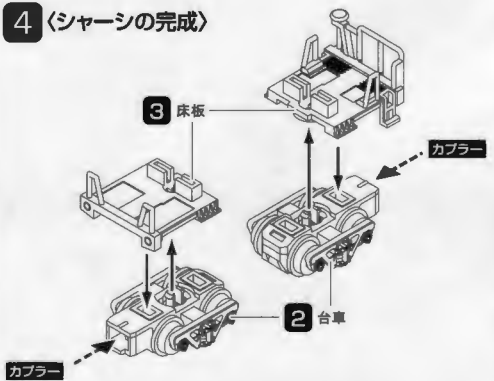
※各種の交換パーツは、メーカー、形式によって取り付けが強い（弱い）場合もありますので、それぞれ調整のうえ取り付けてください。またパーツによっては加工が必要なものもあります。
※動力ユニットの装着には、車輪によっては車体側の一部（ガラス、スカートなど）や、動力ユニットの床板などを切り取る等の加工が必要な場合があります。

車体の組立て

3 (床板の組立)



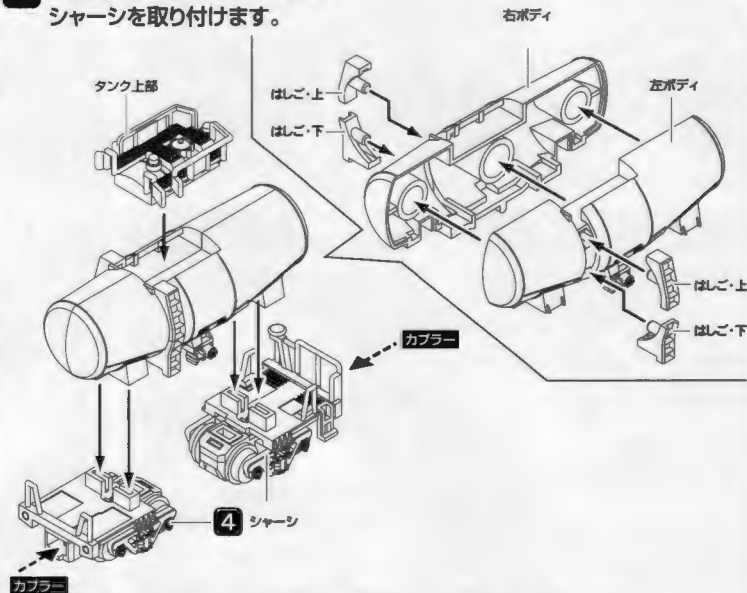
4 (シャーシの完成)



*取り付け部が固い場合があります。その場合にはドライバーの先などを利用して、しっかりと取り付けてください。

*取説に記載されている車両は、バリエーション内の一部です。正面パーツ、屋根パーツなどは、車種・塗装によってセットされているパーツが異なりますのでご注意ください。

5 ボディを組み立て、タンク上部、シャーシを取り付けます。



貨車のNゲージ化について

●「Bトレインショーティー専用・走行台車」を使用します。

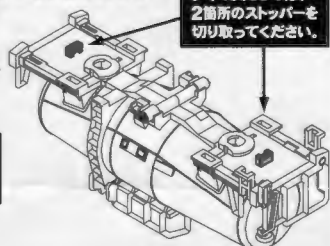
*台車部分を外して(床板部は車体に付けたまま)、走行台車をセンターピン穴に装着してください。(車種によって、ストッパーを切り取る必要があります。)

取り付けがゆるい場合には、走行台車の取り付けピンを広げて調整してください。

*台車側面に台車レリーフを取り付けてください。

*台車に取り付けた「台車レリーフ」が走行中に落下しないように、取り付けがゆるい場合には接着剤などを使用して固定してください。

タキ43000では、2箇所のストッパーを切り取ってください。



ステッカーの貼付け位置

*貼り付け位置の参考例です。台紙からお好きなものを選んで、切り抜いて貼ってください。商品の仕様により、画像と一部形状が多少異なる場合がございますのでご了承ください。(刃物のお取り扱いには、充分にご注意ください。取説の無いものはお好みの位置にお貼りください。)

JX日鉱日石エネルギー株式会社商標使用許諾済
日本オイルターミナル株式会社商標使用許諾済
日本石油輸送株式会社商標使用許諾済

車体色[黒]

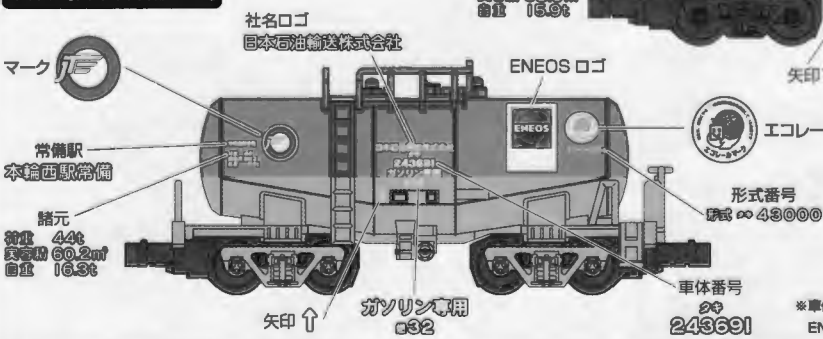


車体色[シルバー]は車体色[黒]のステッカー貼付け位置を参照してください。
*矢印の貼り付け位置は車体色[ブルー]と同じ位置になります。

車体色[ブルー]



車体色[日本石油輸送色]



*車体番号によって社名ロゴ(所有会社)、常備駅、諸元、エコレールマークの有無、ENEOSロゴの有無(日本石油輸送色のみ)や位置が異なります。

